



Mr. マサック 「超能力マジック」の実験

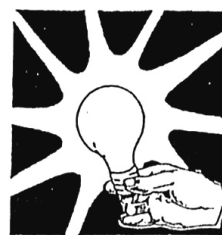
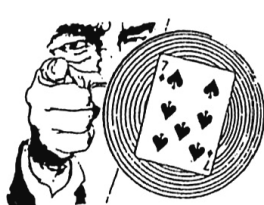
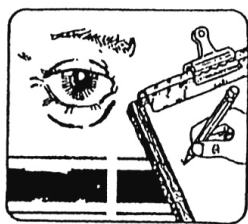
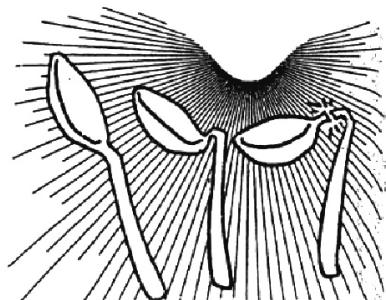
青森県立弘前実業高等学校 工藤 貴正

●どんなステージなの？

サイキックエンターティナーたちの私たちが、テレビなどで超能力による現象だと紹介されているもののいくつかは、科学マジックでもできることを見せます。まずはあやしいと思わないで見てください。次に私たちのステージを見てから、「科学とはなにか」「超能力とはなにか」をこころとからだで感じてほしいと思います。

●実験のしかたとコツ

- (1)透明白熱電球をハンドパワー(?)で光らせます。
- (2)電球を予想したスイッチ以外で光らせます。
- (3)スプーンを曲げ、切断し、さらに手をふれずに曲げます。
- (4)相手の書いた文字や図形を透視(?)で読み取ります。
- (5)タイムマシン(?)で相手を選ぶトランプを予言します。
- (6)クマのぬいぐるみがカードの色を当てます。
- (7)親子でテレパシー(?)の実験をします。



●気をつけよう

電球を使った実験は、必ず理科の先生といっしょにやってください。

●もっとくわしく知るために

超能力や超常現象を科学的に見る方法を知ることができます。

- ・安齋育郎著：「『超能力』を科学する かもがわブックレット」かもがわ出版(1990)
- ステージの内容の具体的な方法やヒントを知ることができます。
- ・岡田康彦編著：「手品のトリックアイデア集」有紀書房(1987)
- ・野呂茂樹・工藤貴正著：「先生はマジシャン①」連合出版(1999)